

令和6年度

事業報告書

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団

令和 6 年度事業報告

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団は、県内における健康診断・検査事業の中核的な機関として「すべての人々の健康を願って」をスローガンに顧客満足度の向上を心がけ、県民の皆様の健康の保持・増進に努めてきた。

そのような中、コロナ禍で減少した地域のがん検診受診者数は未だ回復途上にあり、さらに物価上昇による健(検)診・検査資材費の高騰や人件費の上昇により経常収支が赤字に陥っている状況である。

市町村や各地区医師会等との連携をこれまで以上に強化し、受診者数の回復を目指していくとともに、令和 8 年度からの料金改定について顧客のご理解を賜り、赤字の解消を図っていく。

令和 6 年度は、J K A 補助事業による助成金を受けて胃胸部併用 X 線デジタル検診車を製作した。さらに宝くじ助成事業により予防医学事業中央会から乳房デジタル X 線検診車が配車された。最新の X 線撮影装置を活用し、さらに検診精度を上げ、受診者・受検者の満足度向上と健康づくりの更なる推進に努めていく。

また、令和 6 年 1 月に受けたサイバー攻撃を踏まえ、新たな胸部 X 線画像読影システムの構築を行うとともに、サーバー室への監視カメラの設置、I T 資産管理ソフトの導入などを行った。二度とサイバー攻撃を受けないよう有識者等の助言を踏まえながら、引き続き堅牢な情報セキュリティ対策を講じていく。

令和 4 年度から 3 か年で取り組んできた中期経営計画は、令和 6 年度をもって終了となった。計画を下回った方策は、引き続き 9 つの取組みを柱とする新たな「中期経営計画（令和 7 年度～令和 9 年度）」の中で、達成に向け役職員が一丸となって取り組んでいく。

I 公益目的事業の実施

1 健(検)診及び検査事業

(1) 地域保健事業

住民の受診機会の拡大が図れるよう、各市町村や地元医師会と連携し、特定健康診査、結核検診、各種がん検診などを実施した。令和6年度の実施市町村数は43で、令和5年度から2市町減少した。

がん検診は、越谷市、上尾市の肺がん検診の受診者数の減や富士見市、越生町の胃がん検診の減などにより、全体としては3,176人の減となった。

また、骨粗しょう症検診の減や福祉施設健診の減により、地域保健事業全体で4,792人の減となった。

ア 項目別実施市町村数

	特定健診	肺がん	胃がん	子宮頸がん	乳がん	大腸がん	前立腺がん
令和6年度	5	25	39	22	42	11	6
令和5年度	5	25	41	23	43	11	7
増減数	0	0	▲ 2	▲ 1	▲ 1	0	▲ 1

イ 地域保健事業の健(検)診・検査実施数

項 目	令和6年度	令和5年度	増減数	増減率(%)
特定健康診査	7,828 人	8,011 人	▲ 183 人	▲ 2.2
一般健康診断	655 人	654 人	1 人	0.1
結核検診	33,760 人	34,404 人	▲ 644 人	▲ 1.8
肺がん検診	38,363 人	40,133 人	▲ 1,770 人	▲ 4.4
胃がん検診	27,266 人	29,318 人	▲ 2,052 人	▲ 6.9
子宮頸がん検診	11,301 人	10,877 人	424 人	3.8
乳がん検診	35,049 人	34,670 人	379 人	1.0
大腸がん検診	20,287 人	20,280 人	7 人	0.0
前立腺がん検診	4,361 人	4,525 人	▲ 164 人	▲ 3.6
がん検診計	136,627 人	139,803 人	▲ 3,176 人	▲ 2.2
骨粗しょう症検診	5,667 人	6,349 人	▲ 682 人	▲ 10.7
特定保健指導	5 人	2 人	3 人	150.0
福祉施設健診	9,592 人	9,703 人	▲ 111 人	▲ 1.1
合 計	194,134 人	198,926 人	▲ 4,792 人	▲ 2.4

(2) 職域保健事業

勤労者の安全と健康の保持・増進を目的として、職場における一般健康診断、特殊健康診断、結核検診、各種がん検診、特定保健指導などを実施した。一般健康診断の実施事業所数は、2,593件で令和5年度と比べ73件減少した。

一般健康診断は、朝霞地区一部事務組合や結核予防会ネットワーク健診の減などにより、1,878人の減となった。

がん検診は、埼玉縣市町村職員共済組合の胃がん検診の減などにより、477人の減となった。

特定保健指導は、協会けんぽ埼玉支部の被扶養者健診や健診センターにおける勧奨強化に加え、事業所訪問による指導の増加により31人の増となった。

職域保健事業全体では、3,439人・件の減となった。

ア 一般健康診断の実施事業所数

令和6年度	令和5年度	増減数
2,593	2,666	▲ 73

イ 職域保健事業の健(検)診・検査実施数

項 目	令和6年度	令和5年度	増減数	増減率(%)
一般健康診断	90,537 人	92,415 人	▲ 1,878 人	▲ 2.0
特殊健康診断	24,083 人	24,733 人	▲ 650 人	▲ 2.6
結核検診	9,310 人	9,161 人	149 人	1.6
肺がん検診	946 人	870 人	76 人	8.7
胃がん検診	6,385 人	6,997 人	▲ 612 人	▲ 8.7
子宮がん検診	1,515 人	1,469 人	46 人	3.1
乳がん検診	1,407 人	1,372 人	35 人	2.5
大腸がん検診	18,349 人	18,339 人	10 人	0.0
前立腺がん検査	990 人	1,022 人	▲ 32 人	▲ 3.1
がん検診計	29,592 人	30,069 人	▲ 477 人	▲ 1.5
細菌検査	11,744 件	12,358 件	▲ 614 件	▲ 4.9
特定保健指導	1,180 人	1,149 人	31 人	2.6
合 計	166,446 人・件	169,885 人・件	▲ 3,439 人・件	▲ 2.0

(3) 学校保健事業

児童・生徒の健全な育成に資するため、学校保健安全法に基づく結核検診、尿検査、心機能検査のほか、小児生活習慣病予防健診、脊柱側弯検査などを実施した。実施市町村数は令和5年度と同じく全体で46であった。

尿検査は、桶川市教育委員会の減などにより、8,547件の減となった。

学校保健事業全体では、児童生徒の減少も影響し10,372人・件の減となった。

ア 項目別実施市町村数

	尿検査	小児生活習慣病予防健診	貧血検査	心機能検査	脊柱側弯検査
令和6年度	22	8	11	34	17
令和5年度	23	8	11	34	17
増減数	0	0	0	0	0

イ 学校保健事業の健(検)診・検査実施数

項 目	令和6年度	令和5年度	増減数	増減率(%)
一般健康診断	8,222 人	8,872 人	▲ 650 人	▲ 7.3
結核検診	44,644 人	42,727 人	1,917 人	4.4
尿検査	231,996 件	240,543 件	▲ 8,547 件	▲ 3.5
心機能検査	69,708 人	71,678 人	▲ 1,970 人	▲ 2.7
小児生活習慣病予防健診	6,459 人	6,505 人	▲ 46 人	▲ 0.7
貧血検査	9,041 人	9,180 人	▲ 139 人	▲ 1.5
脊柱側弯検査	26,751 人	26,967 人	▲ 216 人	▲ 0.8
寄生虫卵検査	1,111 件	1,832 件	▲ 721 件	▲ 39.3
合 計	397,932 人・件	408,304 人・件	▲ 10,372 人・件	▲ 2.5

(4) 精度管理

ア 精度管理委員会の開催

健康診断、各種検査、保健指導及び作業環境測定の業務精度を維持するとともに、職員の資質向上を図るため、精度管理委員会を毎月開催し、健(検)診・検査精度の向上及び信頼性の確保に努めた。

イ 技術向上への取組み

健(検)診・検査業務等に携わる職員を上部団体、専門学会等が開催する各種研修会等へ参加させた。

また、埼玉県医師会や各団体が実施する精度管理事業に積極的に参加させた。

◆参加外部精度管理事業（A、B、Cの3段階評価）

名 称	項 目	評 価
埼玉県医師会臨床検査精度管理事業	細胞診検査	A
	一般検査	A
日本臨床衛生検査技師会臨床検査精度管理調査	細胞診検査	A

全国労働衛生団体連合会総合精度管理調査	労働衛生検査	A
	臨床検査	A
	胸部X線検査	A
	胃X線検査	A
	腹部超音波検査	B
日本乳がん検診精度管理中央機構	乳部X線検査	B
日本作業環境測定協会	石綿分析技術評価事業	B

ウ 外部機関による評価

日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）のプライバシーマーク付与事業者として、個人情報への適切な保護に努めた。

また、全国労働衛生団体連合会が認定する労働衛生サービス機能評価制度優良健診機関として、より質の高い健診の実施に努めた。

エ 第三者委員会がん検診部会の開催

外部専門家を交えて構成された「埼玉県健康づくり事業団検診事業における第三者委員会」において、各がん検診部会（胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん）を開催し、がん検診の精度の維持・向上を図った。

○胃がん検診部会 令和6年11月25日（月）

- （1）バリウム誤嚥後の受診勧告について
- （2）胃部エックス線検査（バリウム検査）の年齢制限について
- （3）誤嚥防止について
- （4）胃がん検診における1時間あたりの処理人数について

○肺がん検診部会 令和6年12月19日（木）

- （1）肺がん検診に関する症例検討会や読影講習会の実施について
- （2）新型タバコの受動喫煙による発がんリスクについて
- （3）円背が強い人の撮影について
- （4）喀痰細胞診検査集計の報告

○乳がん検診部会 令和7年2月7日（金）

- （1）時間あたりの最大撮影対応人数について
- （2）ガイドラインに則した乳がん検診について
- （3）マンモグラフィ・乳腺超音波検査併用検診について

○子宮頸がん検診部会 令和7年3月3日（月）

- （1）HPV検査単独法の各地の対応について
- （2）HPV検査の検査法選択について
- （3）不適正標本について
- （4）子宮頸がん検診の結果表記について

2 指導事業

事業所や市町村の保健事業を支援するため、産業医による一般指導、医師・保健師等による講演指導及び健康運動指導士による運動指導を行った。

埼玉県、八潮市の一般指導の減などにより、指導事業は全体として減少傾向となった。

項 目		令和 6 年度	令和 5 年度	増減数	増減率 (%)
一般指導 (産業医業務等)	顧客数	32 件	40 件	▲ 8 件	▲ 20.0
	回 数	188 回	259 回	▲ 71 回	▲ 27.4
講演指導 (医師・保健師等による講演指導)	顧客数	8 件	15 件	▲ 7 件	▲ 46.6
	回 数	14 回	24 回	▲ 10 回	▲ 41.6
運動指導 (健康運動指導士による運動指導)	顧客数	11 件	13 件	▲ 2 件	▲ 15.3
	回 数	35 回	36 回	▲ 1 件	▲ 2.7

3 作業環境測定・技能講習事業

(1) 作業環境測定事業

安全で快適な職場環境の形成のため、有害物質を取り扱う事業所の作業環境測定を実施するとともに、保育園、学校、公共施設などにおける有害物質の測定・分析を実施した。

令和 5 年度から新規事業として開始した防じんマスク・フィットテストについては、令和 6 年度についても 28 事業所、676 名と昨年度とほぼ同等の件数を実施した。

作業環境測定、環境測定・分析においても、工場の閉鎖、事務所移転、対象物質の取扱い中止などにより作業環境測定がやや減少はしているが、昨年度とほぼ同等の件数を実施している。

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減数	増減率 (%)
作業環境測定	207 件	220 件	▲ 13 件	▲ 5.9
環境測定・分析	163 件	158 件	5 件	3.1

(2) 技能講習事業

有害物質を取り扱う作業を指揮する作業主任者を養成するため、作業主任者技能講習を実施した。

有機溶剤作業主任者は、3 月の講習会が雪の影響により中止となったため 12 名の減となった。

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減数	増減率 (%)
鉛作業主任者	12 人	34 人	▲ 22 人	▲ 64.7
特定化学物質等作業主任者	53 人	51 人	2 人	3.9
有機溶剤作業主任者	45 人	57 人	▲ 12 人	▲ 21.0
石綿作業主任者	50 人	83 人	▲ 33 人	▲ 39.7
合 計	160 人	225 人	▲ 65 人	▲ 28.8

4 広報・普及啓発事業

(1) 積極的な広報の展開

がん検診、メタボ保健指導、ピンクリボン運動に関するスポットCMをFM NACK 5で放送した。

(2) 複十字シール運動

公益財団法人結核予防会が行っている「複十字シール運動」に埼玉県支部として参画し、広く募金への協力を呼びかけた。

また、行政機関、医療機関等へ複十字シール運動のリーフレットや結核予防に係るパンフレットを配付した。

さらに、埼玉県地域婦人会連合会とともに埼玉県知事を訪問し、複十字シール運動への協力を依頼した。

複十字シール募金	令和6年度	令和5年度	増減額
	756,414 円	695,144 円	61,270 円

(3) 会員募集事業

がん対策などの普及啓発活動を推進するため、埼玉県、市町村、医師会及び事業所等の賛同を得て、賛助会員の募集と一般寄付を募った。

項 目		令和6年度	令和5年度	増減額・数
賛助会員	金 額	62,000 円	142,000 円	▲ 80,000 円
	件 数	8 件	16 件	▲ 8 件
一般寄付	金 額	255,700 円	60,000 円	195,700 円
	件 数	10 件	5 件	5 件

(4) 「結核予防週間」及び「がん征圧月間」における啓発活動

「結核予防週間」（9月24日～30日）及び「がん征圧月間」（9月）に合わせて、埼玉県、市町村、埼玉県医師会・地区医師会等の協力を得て、ポスター・パンフレット・リーフレット等を配付した。

また、埼玉県庁、越谷市保健センター、事業団施設に「結核予防週間」及び「がん征圧スローガン」の懸垂幕・横断幕を掲出した。

(5) 視聴覚教材の貸出し・啓発資材等の提供

市町村、企業、がんの患者団体等へ、がん予防等に関するDVD、啓発パネル等の視聴覚教材や乳がん触診モデルを貸し出すとともに、リーフレット等の啓発資材を提供した。

(6) ピンクリボン運動

埼玉新聞社のピンクリボン応援企画に合わせて、同社の朝刊（10月24日）へがん征圧スローガン及び乳がん検診啓発のメッセージ広告を掲載した。

(7) 乳がんをなくすほほえみ基金事業

日本対がん協会の「乳がんをなくすほほえみ基金」から発行された乳がん検診無料クーポン券を配布するとともに、乳がん検診を実施した。

(8) リレー・フォー・ライフ・ジャパンへの協力

県内3大会（所沢・川越・さいたま）に「TEAM健康づくり」としてブース出展し、リレーウォーク及びがん予防に係る啓発活動（リーフレットの配布、パネル・乳がん触診モデルの展示等）を実施した。

また、各大会へ胸部X線車、マンモグラフィ検診車を派遣し、無料検診を実施した。

(9) 各種イベントへの後援

母の日キャンペーン	主催：あけぼの会あけぼの埼玉
第49回埼玉県民のための“がんの集い”	主催：埼玉県立がんセンター
第15回埼玉県民がんサイエンスサロン	主催：埼玉県立がんセンター
令和6年 全国「検査と健康展」埼玉会場	主催：埼玉県臨床検査技師会
第18回 ピンクリボンオンラインウォーク&ラン in 埼玉	主催：ピンクリボン運動推進埼玉県委員会
ピンクリボンの集い2024	主催：ピンクリボンの会きたもと

(10) 実習生の受入れ等

看護師、保健師の免許取得を目指す学生を実習生として受け入れ、研修を行った。

また、吉見町商工会が主催する中学生社会体験チャレンジ事業に協力した。

人間総合科学大学 看護学科	22名
埼玉医科大学 保健医療学部 看護学科	20名
吉見町立吉見中学校 社会体験チャレンジ事業	2名

5 その他

検診車の整備

JKA補助事業により胃胸部併用X線デジタル検診車を製作した。89,000,000円（税別）
〔内補助金38,000,000円〕

宝くじ助成事業により公益財団法人予防医学事業中央会から乳房デジタルX線検診車が配車された。79,400,000円（税別）〔全額補助〕

Ⅱ 会議等の開催

理事会・評議員会

○令和6年5月1日（水） 第1回理事会（みなし決議）

- （1） 令和6年度第1回評議員会の開催について

○令和6年5月17日（金） 第1回評議員会（みなし決議）

- （1） 評議員・理事の選任について

○令和6年6月3日（月） 第2回理事会（埼玉県県民健康センター 大会議室C）

- （1） 令和5年度事業報告について
- （2） 令和5年度決算について
- （3） 第2回評議員会の開催について
- （4） 第3回評議員会の開催日等について
- （5） 職員の職務の級の分類及び初任給の基準に関する規程の改正について
- （6） 役員（理事長・専務理事）の職務執行状況について
- （7） 中期経営計画（令和4年度～6年度）の進捗状況について

○令和6年6月12日（水） 第2回評議員会（みなし決議）

- （1） 評議員の選任について

○令和6年6月19日（水） 第3回評議員会（埼玉県医師会 大会議室）

- （1） 令和5年度事業報告について
- （2） 令和5年度決算について
- （3） 任期満了に伴う評議員の選任(案)について

○令和7年3月17日（月） 第3回理事会（埼玉県県民健康センター 大会議室C）

- （1） 中期経営計画（令和7年度～9年度）について
- （2） 令和7年度事業計画について
- （3） 令和7年度収支予算 資金調達及び設備投資の見込みについて
- （4） 就業規則の改正について
- （5） 育児休業・介護休業等に関する規則の改正について
- （6） 事務決裁規程の改正について
- （7） 評議員会開催日等について
- （8） 専務理事の退職手当について
- （9） 役員（理事長・専務理事）の職務執行状況について
- （10） 令和6年度事業実績・決算見込みの概要について

○令和7年3月19日（水） 第4回評議員会（みなし決議）

- （1） 理事の選任について

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。